我孫子市水道事業給水条例の一部を改正する条例（案）第25条第1項・第2項

改正後	意見公募した改正案	改正前
<p>(特別な場合における料金等の算定)</p> <p>第25条 <u>第21条の規定にかかわらず、算定期間</u>(定例日の翌日から次の定例日まで<u>の期間</u>をいう。以下この項において同じ。)の中途において、給水を開始し、中止し、又は廃止する届出があつた場合の当該<u>算定期間の基本料金</u>は、<u>同条第2項に規定する基本料金に、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める率を乗じて得た額とする。</u></p> <p>(1) <u>使用日数が15日以内のとき 100分の50</u></p> <p>(2) <u>使用日数が16日以上30日以内のとき 100分の100</u></p> <p>(3) <u>使用日数が31日以上45日以内のとき 100分の150</u></p> <p>(4) <u>使用日数が46日以上るとき 100分の200</u></p> <p>2 月<u>(定例日の翌日から起算して1月を経過する日までの間又は当該1月を経過する日の翌日から次の定例日までの間をいう。以下この項において同じ。)</u>の中途において、<u>第21条第2項及び第3項</u>に規定する用途を変更する届出があつた場合の当該月の料金は、当該月の使用水量につき使用日数の多い用途(当該月について変更前の用途による使用日数と変更後の用途による使用日数が同日である場合にあっては変更後の用途)を適用して算定する。</p>	<p>(特別な場合における料金等の算定)</p> <p>第25条 月(定例日の翌日から<u>1月を経過する日まで又は当該1月を経過する日から</u>次の定例日までをいう。以下この条において同じ。)の中途において、給水を開始し、中止し、又は廃止する届出があつた場合の当該月の料金(基本料金に係る部分に限る。)は、<u>第21条第2項に規定する基本料金に、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める率を乗じて得た額とする。</u></p> <p>(1) <u>使用日数が15日以内のとき 100分の50</u></p> <p>(2) <u>使用日数が15日を超えるとき 100分の100</u></p> <p>2 月の中途において、<u>第21条第2項及び第3項</u>に規定する用途を変更する届出があつた場合の当該月の料金は、当該月の使用水量につき使用日数の多い用途(当該月について変更前の用途による使用日数と変更後の用途による使用日数が同日である場合にあっては変更後の用途)を適用して算定する。</p>	<p>(特別な場合における料金等の算定)</p> <p>第25条 月(定例日の翌日から次の定例日までをいう。以下この条において同じ。)の中途において、給水を開始し、中止し、又は廃止する届出があつた場合の当該<u>月の料金</u>は、<u>次に定めるところにより算定する。給水を再び開始するときも、また同様とする。</u></p> <p>(1) <u>使用水量が3立方メートル未満の場合 第21条に規定する基本料金の額に2分の1を乗じて得た額</u></p> <p>(2) <u>使用水量が3立方メートル以上の場合 第21条の規定により算定した額</u></p> <p>2 月の中途において、<u>第21条</u>に規定する用途を変更する届出があつた場合の当該月の料金は、当該月の使用水量につき使用日数の多い用途(当該月について変更前の用途による使用日数と変更後の用途による使用日数が同日である場合にあっては変更後の用途)を適用して算定する。</p>

修正理由：意見公募した改正案では、第21条第2項において1月ごとの料金が定められていることから、月途中における開始、中止等があつた場合においては、「定例日の翌日から1月を経過する日まで又は当該1月を経過する日から次の定例日まで」とし、算定期間を2等分に分け、1月ごとの使用日数に応じた区分としていましたが、市民の方への説明や内部の運用が複雑になることから、算定期間を「定例日の翌日から次の定例日まで」とし、2月の使用日数に応じた区分とすることとしました。なお、隔月で検針を実施している他市町村を参考に同様の表記方法を用いています。